

就職研修会報告と平成29年度予定

迎春 本年も父母教活動にご協力をお願いします。支部ホームページにも掲載していますが就職研修会報告と平成29年度予定のお知らせです。

個人面談希望者は越谷9名、湘南4名で越谷、湘南別に部屋を用意し派遣講師の方から面談をやってもらいました。面談内容は事前に調査した内容を大学に送り、準備をしてもらっています。実施時間は越谷10時30分より13時00分湘南11時20分より12時20分でした。来年も実施予定ですので希望される方は申し込んでください。

5名の方から講話をいただきました。その一部を紹介します。講師の皆様が共通して話されたことは就職活動を温かく見守ること、金銭面での支援をしてほしいことです。

◎伊藤様より

- ◆人材の確保に必死な企業が多い。～優秀な人材の確保に向けて、経団連指針より早期に選考を開始する企業が多い。(特に関東圏)
- ◆短期日程での冬季インターンシップ開催が活発化している。～企業の中には、採用直結型インターンシップを実施している企業もあり、参加することが望ましい。
- ◆学生に感じること⇒①就職活動に対し、一生懸命な学生とそうでない学生の差が大きい。②上昇志向や、キャリア形成意欲・イメージがない学生が多い。③学力レベルが高い。しかし元気がない学生が多い。④面接で自分の言葉で感情を語れる学生が少ない。
- ◆就職活動中に実践するとよいこと⇒①インターンシップの参加 ②企業説明会への積極参加 ③面接対策

この三月で卒業される学生保護者の皆様これまでの父母教活動へのご協力ありがとうございました。「四年間案内をいただきありがとうございました。残念ながら参加させていただく事ができませんでしたが大変お世話になりました。」嬉しい返信です。皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

研修会は50名の参加を得て12時30分開始、そのプログラムを紹介します

- ◆企業人事担当者の講話(45分間) 12:40
「就職活動学生に期待すること～採用業務者の立場から～」 大光銀行 人事部 伊藤泰規 様
- ◆大学よりの講話(75分間) 13:30～
(1)国際学部 国際観光学科 教授 鈴木正明 様
(2)越谷キャリア支援課主任 江口惟子 様
- ◆私の就職活動 14:45～ 就職活動体験を越谷、湘南両キャンパスより各1名の就職内定学生さんの発表。ご家族の発表への応援もありました。参加者はお二人の着実な就職活動に感動し、家族への感謝の言葉にもらい泣きも、素晴らしい発表に大きな拍手が会場いっぱい響き渡りました。
- ◆大学の先生方を囲んでの情報交換 16:00～
和やかな歓談の中、様々な内容で交流を図ることができました。

◎鈴木様より

◇進路決定に関する学生の様子⇒①やはり就職活動に不安を感じている学生が多い。「採用していただく」でなく「会社でこうやりたい」と言えるといいのだが。②好きなことを仕事にしたいという感覚が強い。金銭でなくやりがい志向。③やりたいことが見つからない。自分は何に向いているか分からない焦り。④半面、当然であるが、職種、職業をあまり知らない。⑤専業主婦思考と働きたいという意向。

◎江口様より

- ◆早い段階で将来の方向性を明確にすることが重要！方向が決まれば、学生のうちにやるべきことへの時間を増やすことができる。
- ◆子どもの就活中にやってはいけないこと五つ⇒①子どもの意思を否定する。②親の価値観や考えを押し付ける。③無関心、突き放す。④過保護⑤過干渉 ◆キャリア支援課を積極的に利用する。

平成29年度予定(会場:アトリウム長岡)

総会・研修会 平成29年7月2日(日)

進路研修会 平成29年11月26日(日)⇒大学の行事と重なった場合は変更になるかもしれません。6月には確定します。

皆様のご参加をお願いします。